

高等学校工業（建築）解答用紙（解答例）

その2

[5]

(1)	回転バケットにより掘削・排土し、鉄筋かごを挿入し、トレミー管を用いてコンクリートを打設し、杭をつくる工法である。比較的地盤条件の制約を受けやすい。施工性、経済性の点から多用されている。
(2)	ダイヤモンド粒をつけたスチールワイヤを高速循環回転させて切断する工法である。騒音は発生するが、振動、粉じんがほとんどなく、部材の形状・寸法に関わりなく作業ができるため、大型建造物の解体に適している。

[6]

(1)	<p>[求め方] 最早開始時刻は各作業の所要日数を加えたものであり、先行作業が2つ以上ある場合は、その最大値であるから</p> $5 + 7 + 8 + 6 = 26$ <p style="text-align: right;">答 26 日</p>	(2)	<p>[求め方] 結合点⑩の最早終了時刻が計算工期となるから</p> $5 + 7 + 8 + 6 + 2 = 28$ <p style="text-align: right;">答 28 日</p>
(3)	<p>[求め方] 最遅終了時刻は後続作業の最遅終了時刻から各作業の所要日数を減じたもので、後続作業が2つ以上ある場合は、その最小値だから</p> $28 - 2 - 6 = 20$ <p style="text-align: right;">答 20 日</p>	(4)	<p>[求め方] フリーフロートは後続する最早開始時刻からその作業の最早開始時刻と所要日数の和を減じたものだから</p> $26 - 21 = 5$ <p style="text-align: right;">答 5 日</p>

[7]

(1)		(2)	<p>① 居間、寝室は、日照が確保しやすい南側に配置する。</p> <p>② 寝室と居間は、分離する。</p> <p>③ 夫婦寝室と子供室は、プライバシーを保護するために分離する。</p> <p>④ 食事室、台所などは近づけて設ける。</p> <p>⑤ 浴室、洗面室、便所、台所は、設備配管の短縮化をはかるため近づけて設ける。</p> <p>⑥ 浴室、洗面室、便所、納戸は、日照を必要としないので北側に設ける。</p>
-----	--	-----	---

[8]

ジョサイア=コンドルは、1877（明治10）年に来日し、工部大学校造家学科の初代教授となり、後に日本銀行本店旧館を設計した辰野金吾、旧赤坂離宮を設計した片山東熊らを指導するとともに、自らも、東京帝室博物館、鹿鳴館、ニコライ堂、三菱一号館など数多くの建築を手がけた。彼の作品は、西洋のデザインを基調にしなが、わが国の伝統的な美意識を取り入れるなど、近代日本における洋風建築の模範として大きな影響を与えた。